

① 雪雪雪！

朝の集合時には、前夜から降り続いた雪で辺り一面真っ白でした。なかなか見られない光景に大興奮の様子で、我先にと手袋を準備し、雪遊びが始まりました。「ふわふわ！」、「冷たい！」と雪の感触を楽しみながら、ミニ雪だるまを作ったり、雪玉を投げたり、思い思いに遊びました。「こっちに雪があるよ！」という声を聞くと、みんなで大移動していました。



② いただきます！

一時間程すると、太陽が顔を出し、あっという間に雪が解けてしまいました。「太陽って、すごいね！」と感心しながら片付けを進め、施設へ移動しました。以前に比べ、移動時に列が乱れる回数や、「もう歩けない。」という声が減り、みんなの成長を感じました。施設に到着後、少し早めの昼食を済ませ、午後からの思い出お絵描きの準備をしました。



③ クイズ大会！

午後は先月の活動で予想以上に盛り上がったクイズを楽しみました。答えが分からなくても元気に手を挙げ、笑顔で「分かりません！」と答える友達の姿にみんな大笑いでした。後半は、イラストクイズで一年間の活動を思い出しました。「川遊び！」、「運動会！」、「シャボン玉！」と次々に声上がり、前期の活動内容もとてもよく覚えておられました。

④ 思い出お絵描き！

その後、『くれよんの思い出』というお題で一人一枚絵を描きました。隣の友達とお喋りをしたり、リーダーに楽しかった事を報告したりしながら描き進めておられました。ダイナミックな絵や細かく色分けされた絵など、個性溢れる素敵な作品が完成しました。最後の写真撮影で一枚目から全員が前を向く姿に感動しました。またみんなで遊ぼうね！まったねえ～！



今月の活動日は最高気温が6℃と非常に低い為、午前のみ屋外で活動しました。大人は肩を凍めてしまう寒さの中でも、「待ってました！」とばかりに遊び始める姿に逞しさを感じました。雪はあっという間に解けてしまいましたが、貴重な雪に触れる事が出来て良かったと思いました。また、様々な場面でメンバー同士の繋がりや集団としての成長が感じられ、嬉しくなりました。切り替えが早い、思いっきり遊ぶ、自分のペースを乱さない、誰とでも楽しく遊べるなど、それぞれの“自分らしさ”をのびのびと表現出来るメンバーの凄さを感じると共に、これからも自分や友達の“らしさ”を沢山知って、より深めて欲しいと思いました。（生本 ひろみ）